

令和7年度 県政モニターアンケート 調査結果

テーマ:令和7年国勢調査について

福岡県企画・地域振興部 調査統計課

1. 調査の目的

今年度は国勢調査が実施されました。国勢調査は我が国の人口及び世帯の実態を把握し、各種行政施策等の基礎資料を得ることを目的として5年に一度、すべての世帯を対象に実施される重要な調査です。

しかし近年はプライバシー意識の高まりや在留外国人の増加などから、調査の実施が難しくなっております。

そのような中で、福岡県では国勢調査の重要性を県民の皆様にご理解していただき、回答率を向上させるために実施した広報について、次回調査(令和12年実施)の参考とするため、アンケートを実施しました。

2. 調査時期

令和7年11月7日～12月4日

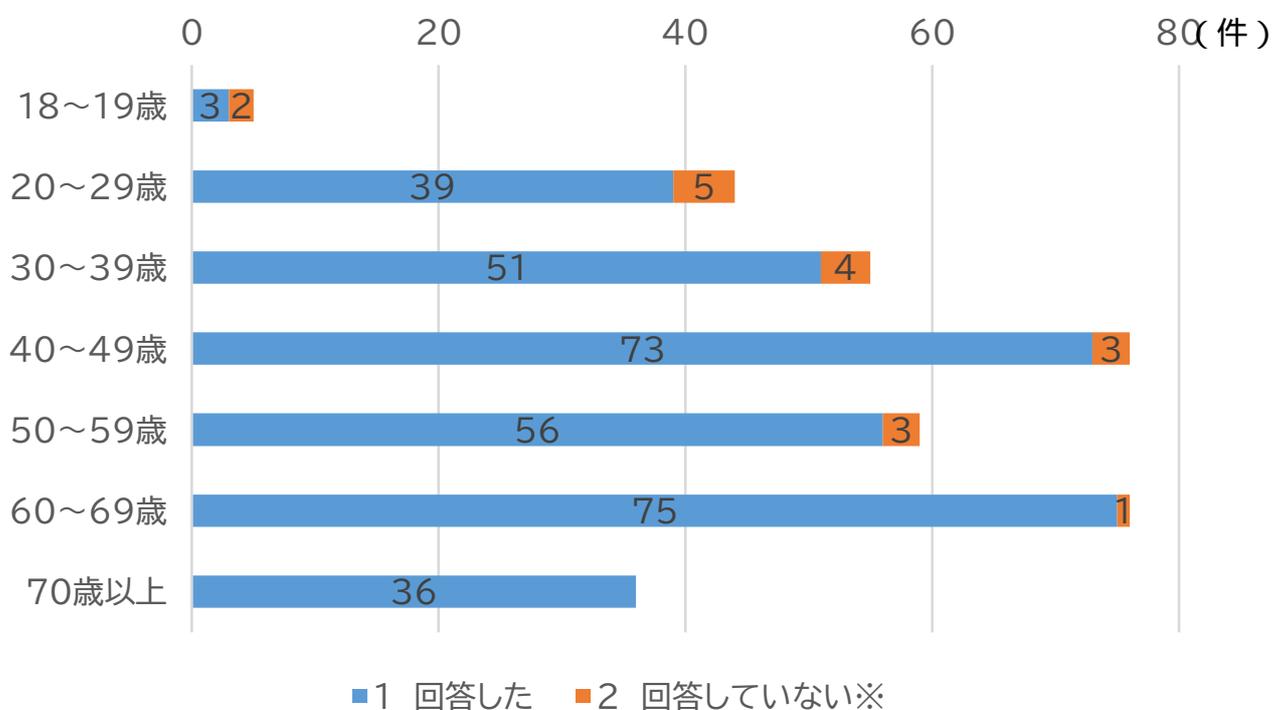
3. 回答者構成

項目		計		北九州	福岡	筑豊	筑後
		人数(人)	構成比				
総数	人数	355		92	183	28	52
	構成比		100.0%	25.9%	51.5%	7.9%	14.6%
性別	女性	185	52.1%	48	97	13	27
	男性	168	47.3%	42	86	15	25
	その他	2	0.6%	2	0	0	0
年代別	20代以下	51	14.4%	12	27	4	8
	30代	56	15.8%	15	29	5	7
	40代	76	21.4%	19	39	6	12
	50代	60	16.9%	17	31	4	8
	60代	76	21.4%	21	34	8	13
	70代以上	36	10.1%	8	23	1	4

4. 回答結果

問1 令和7年国勢調査に回答いただけましたか。次の中から当てはまるものを【1つだけ】選んでください。

	回答数	割合	年代	1 回答した	2 回答していない※
1 回答した	333	93.8%	18～19歳	3	2
2 回答していない	22	6.2%	20～29歳	39	5
合計	355	100.0%	30～39歳	51	4
			40～49歳	73	3
			50～59歳	56	3
			60～69歳	75	1
			70歳以上	36	0
			合計	333	18



※年代別「2 回答していない」の人数は、問2「その他」の理由で「ほかの家族が回答した」等の回答を除いている

調査への回答率を世代別にみると、若年層ではやや未回答率が高い傾向にある

問2（問1で「回答していない」と回答された方にお尋ねします）回答しなかった理由をお聞かせください(複数回答可)

	合計	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
1 忙しくて回答する時間がなかったから	9	0	3	3	2	1	0	0
2 個人情報漏洩しないか不安だったから	8	0	3	1	1	3	0	0
3 自分が回答しなくても影響はないと思ったから	3	0	1	1	1	0	0	0
4 国勢調査を実施していることを知らなかったから	1	1	0	0	0	0	0	0
5 その他	7	3	0	2	0	1	1	0

（「その他」の具体的内容）

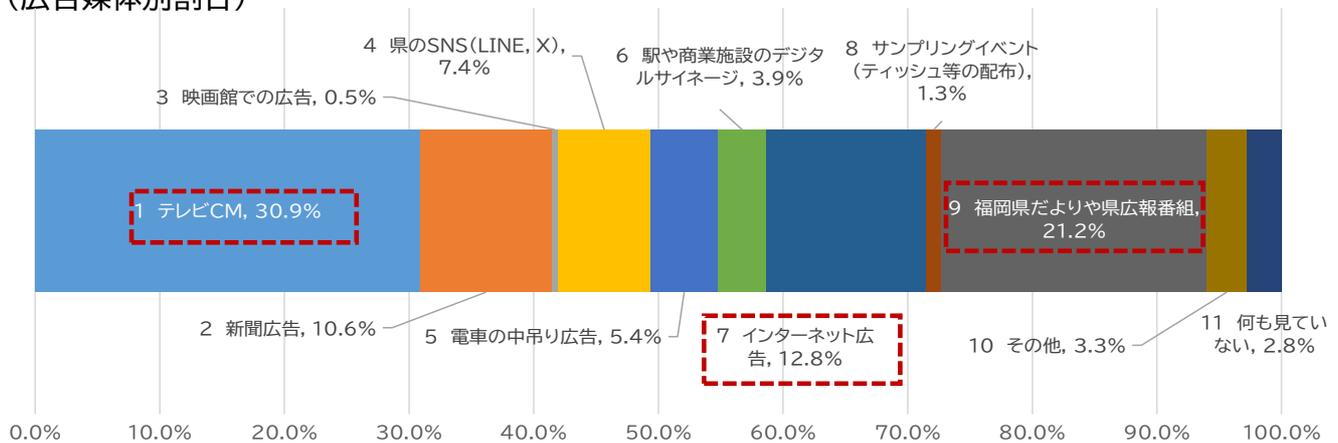
性別	年代	地域	内容
女性	30～39歳	福岡	世帯主の父が回答し、郵送したから。
男性	30～39歳	福岡	オンラインで回答したかったが、回答期日が短いことに気づくのが遅く、期限が過ぎてしまっていたかといって紙ベースで回答するには自分自身には手間に感じる作業であった
男性	18～19歳	福岡	アンケートがある事を知らなかった。
女性	18～19歳	筑豊	家族と暮らしているから
男性	18～19歳	筑後	家族が回答しているから。
男性	60～69歳	筑後	国勢調査の回答用紙がうけとれなかったから。
男性	50～59歳	筑後	父が回答したから

国勢調査の実施を知らなかったために回答できなかったのはごくわずかである。現役世代を中心に回答の時間がなかったことや、プライバシー意識の高まりによる個人情報漏洩の不安などが原因として見られた。

問3 令和7年国勢調査に係る各種広告について、見聞きされたものをお選びください
(複数回答可)

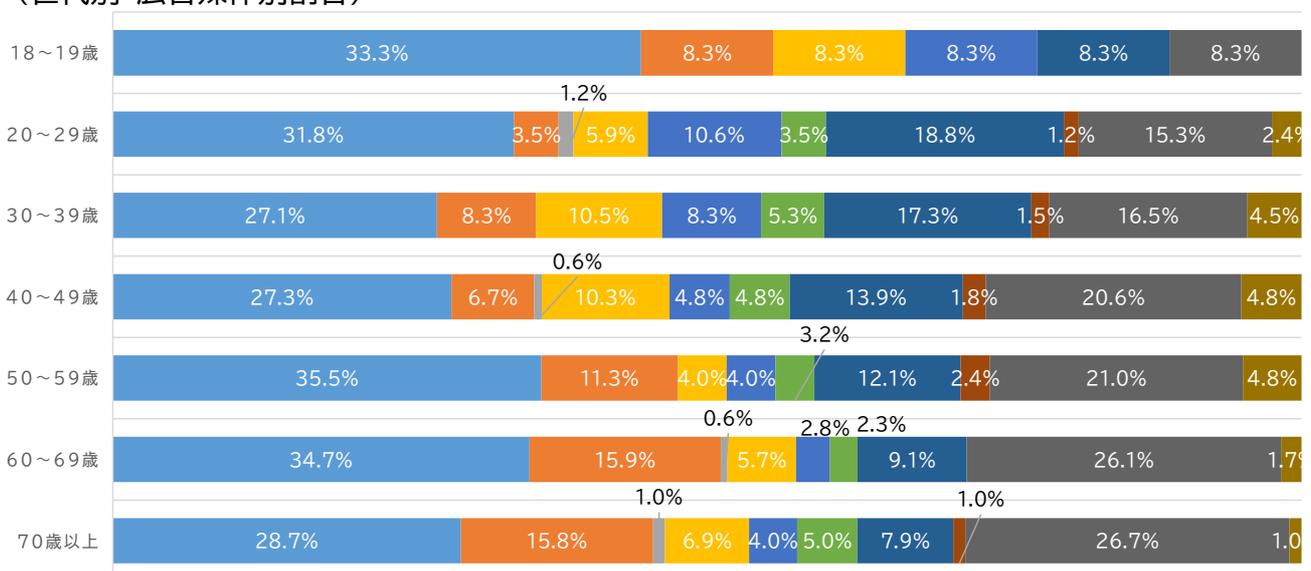
	18~ 19歳	20~ 29歳	30~ 39歳	40~ 49歳	50~ 59歳	60~ 69歳	70歳 以上	合計
1 テレビCM	4	27	36	45	44	61	29	246
2 新聞広告	1	3	11	11	14	28	16	84
3 映画館での広告	0	1	0	1	0	1	1	4
4 県のSNS(LINE, X)	1	5	14	17	5	10	7	59
5 電車の中吊り広告	1	9	11	8	5	5	4	43
6 駅や商業施設のデジタルサイネージ	0	3	7	8	4	4	5	31
7 インターネット広告	1	16	23	23	15	16	8	102
8 サンプルイベント(ティッシュ等の配布)	0	1	2	3	3	0	1	10
9 福岡県だよりや県広報番組	1	13	22	34	26	46	27	169
10 その他	0	2	6	8	6	3	1	26
11 何も見ていない	3	5	1	7	2	2	2	22
合計	12	85	133	165	124	176	101	796

(広告媒体別割合)



広告媒体別で見ると、最も多く見聞きされたのはテレビCMであり、県の広報媒体とインターネット広告がそれに続く。

(世代別・広告媒体別割合)



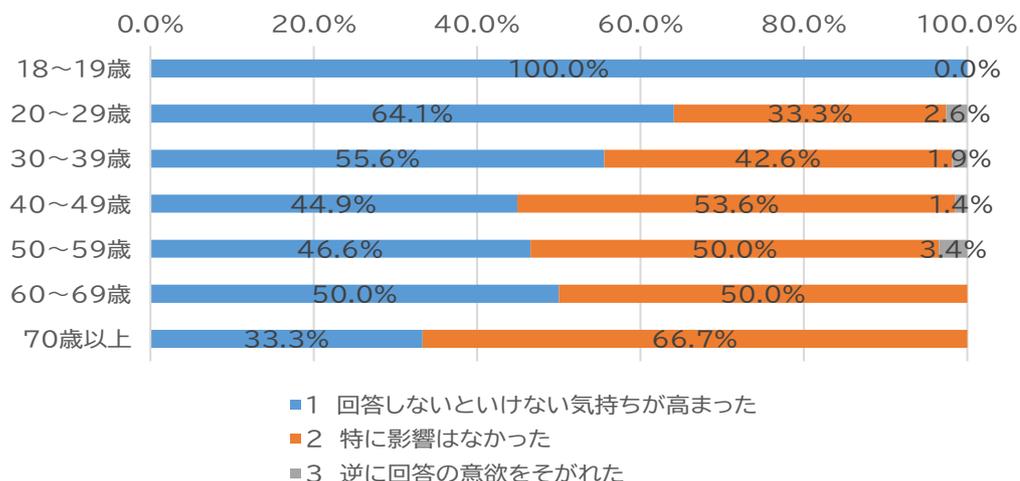
テレビCMは幅広い世代で見られている。高齢者層は新聞広告の比率が、20代~30代はインターネット広告の比率が相対的に高くなっている

（「その他」の具体的内容）

親	訪問担当者からの案内
・市の広報誌 ・国勢調査の迷惑メールがたくさん届くようになったので、それもある意味広告になった	テレビ：モーニングショー
調査員申込用紙案内、今年国勢調査員に申し込んだので。	町内の掲示板
電車内の音声広告	仕事の関係で
市政だよりと再度ポストに回答する旨を書いたチラシが入っていました。	町の広報誌
町内会の会議	飯塚市の放送でよびかけていた。「国勢調査にうかがっていますので、ご協力ください」と。
訪問	マンション管理人からの掲示板。
SNSで「国勢調査詐欺に気をつけましょう」という内容が流れていた。	町内放送、回覧板
調査員の投函	テレビ番組
市のちらし	町内の掲示板
インフルエンサーのSNS	マンション内の掲示板での告知
調査に関わる方が事前に訪問されました。	筑後市の広報誌
実際に国勢調査の調査員も行った。	郵便

問4（広告を見聞きされた方へ）上記の広告により国勢調査の回答への意識が高まりましたか。

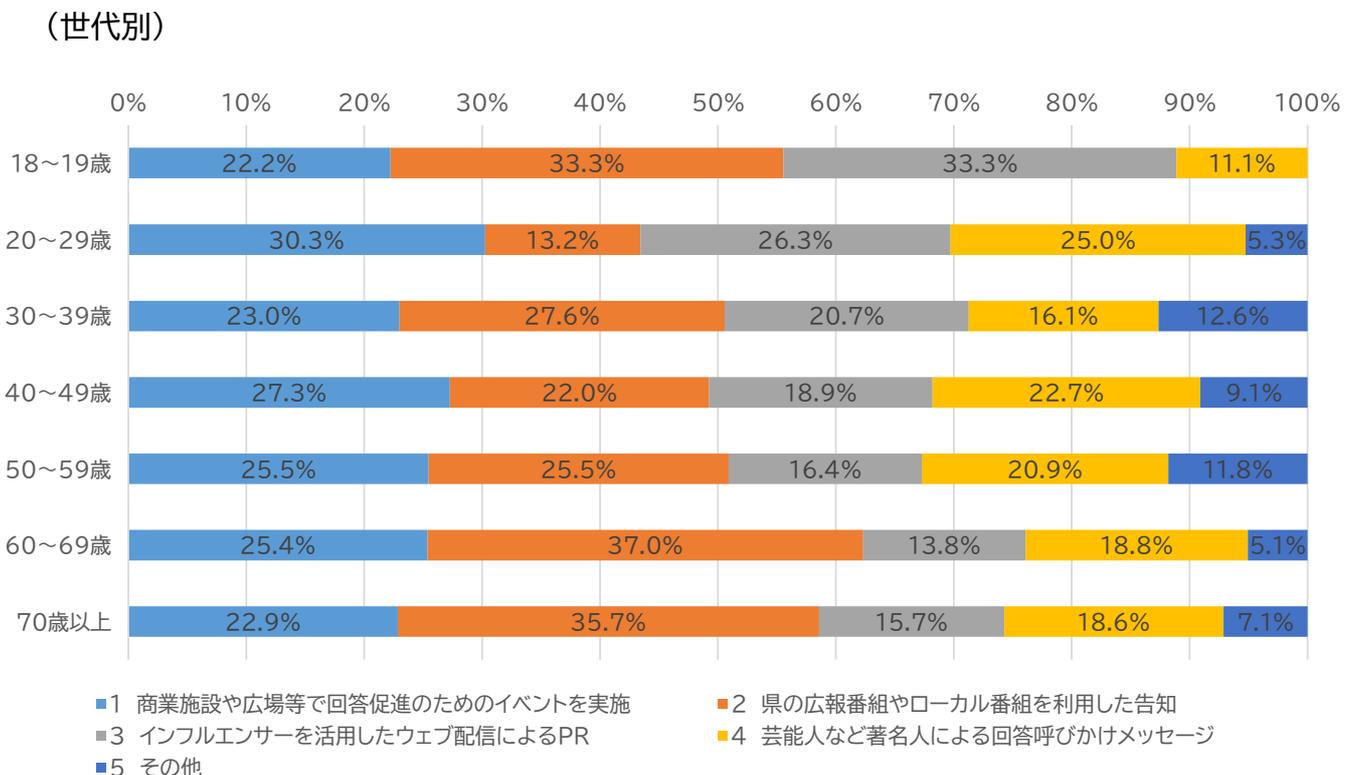
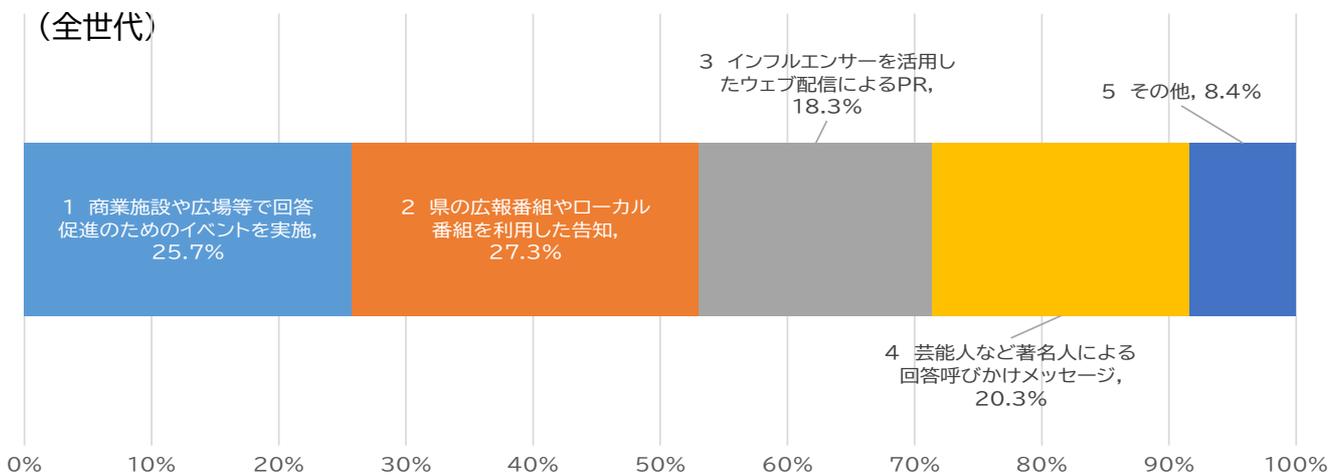
	1 回答しないとイケない気持ちが高まった	2 特に影響はなかった	3 逆に回答の意欲をそがれた
18～19歳	4	0	0
20～29歳	25	13	1
30～39歳	30	23	1
40～49歳	31	37	1
50～59歳	27	29	2
60～69歳	37	37	0
70歳以上	11	22	0
合計	165	161	5



若年層を中心に広報は一定の効果があったと思われる

問5 近年、プライバシー意識の高まりや在留外国人の増加などから国勢調査の実施が難しくなっております。今回は「問3」に記した広報を中心に実施いたしましたが、それ以外に、国勢調査の重要性を理解し、回答率の増加につなげるために有効と思われる広報のやり方をお聞かせください(複数回答可)

	1 商業施設や広場等で回答促進のためのイベントを実施	2 県の広報番組やローカル番組を利用した告知	3 インフルエンサーを活用したウェブ配信によるPR	4 芸能人など著名人による回答呼びかけメッセージ	5 その他	合計
18~19歳	2	3	3	1	0	9
20~29歳	23	10	20	19	4	76
30~39歳	20	24	18	14	11	87
40~49歳	36	29	25	30	12	132
50~59歳	28	28	18	23	13	110
60~69歳	35	51	19	26	7	138
70歳以上	16	25	11	13	5	70
合計	160	170	114	126	52	622



全体では県の広報番組やローカル番組が最も有効という結果であった。世代別に見ると10代~20代の若年層にはインフルエンサーや著名人を活用することも比較的有効だが、イベントやテレビ番組なども含め多様な方法による広報が必要と思われる。

(その他の具体的回答)

男性	20～29歳	北九州	プライバシーに配慮していることや在留外国人も回答する必要があることを強調すべきだと思う。若い世代や外国人はそもそも国勢調査が何か分かってなくて回答する必要がないと思っている。
男性	30～39歳	北九州	メディアで煽らず、国、県での正しい情報提供
女性	40～49歳	北九州	日本語学校、地域の日本語教室で広告書類提示、外国人の職場、ラジオテレビで多言語の説明すると良いです。
女性	40～49歳	北九州	国勢調査は、日本語がよくわかった人じゃないと、難しいと思うので、色々な言語で調査しないと回収率がよくなると思う。
男性	60～69歳	北九州	マイナンバーカードと紐付けてポイント付与など実施すれば回答率が上がらないでしょうか？ これまで使用していた広報料金をポイントに充ててください。
女性	40～49歳	北九州	勤めている会社を通してなどの方が回答率が上がるのではないかと思う。私の場合は調査員が知人であったため安心して回答できた。
男性	20～29歳	北九州	質問内容やどのくらいで終わるかを予め伝えれば、そんなに手間じゃないことが分かると思う
男性	30～39歳	北九州	国勢調査をしなければ、補助金が貰えない等の対応が必要 宣伝、協力をお願い等では限界があると思う
男性	70歳以上	北九州	プライバシー保護は、強化されたと感じている。在留外国人は、在留資格更新の条件とする。未提出者の調査と説得、それでも未提出の場合 住民税加算。
女性	40～49歳	北九州	年末調整のように会社などで実施する
男性	50～59歳	北九州	いろんな省庁で色々調査をしているが無駄じゃないかと常々感じている。実施が難しいなら辞めるという選択肢はないのか不思議に感じる。
男性	70歳以上	北九州	大分前に回答したので内容を忘れてしまいましたが、多くの費用をかけ国勢調査を行うことに疑問を感じました。各地区に民生委員がいますので、その人たちの協力で大半の回答は得られると思います。またマイナンバー制度を充実できれば、費用をかけずに済むのではないのでしょうか。
男性	40～49歳	北九州	広報では変わらないのではないか
女性	30～39歳	北九州	在留外国人にも分かりやすくして伝わりやすい、協力してもらえるような広報が有効になると感じた。
男性	50～59歳	北九州	たまたま知ったのですが、今年は郵便局のスペースを使って、デジタル機器でその場で案内をしながら回答ができる場所が近場にありました。 全体的に見れば効率はそこまで良くないかもしれませんが、一定の年齢以上の人たちにはかなり効果があったのではないかと思います。
女性	30～39歳	北九州	回答者には金券やマイナポイントの進呈等の金銭的な還元がないと、個人情報の提供は今後ますます困難になると思う。
男性	50～59歳	福岡	国勢調査に協力しないと、市町村県民税が上がる仕組みにして欲しい
男性	30～39歳	福岡	日本国民としての共同体意識を高めることが必要です。 「社会全体で支え合う仕組み作りに協力することが国勢調査の意義」と明確に伝えることが重要だと思います。
男性	30～39歳	福岡	高齢層のパソコン教室のほか、各国語に向けたポスターの掲示
男性	50～59歳	福岡	義務教育で周知する
男性	40～49歳	福岡	勤務先に配ってもらい、回収してもらった方が回答率向上につながると思います。
女性	50～59歳	福岡	情報漏洩は無く安心だということの徹底周知
女性	50～59歳	福岡	現状で足りている

男性	70歳以上	福岡	個人差があります 国民の義務と思います 学校等の授業で認識する必要があるのでは
女性	50～59歳	福岡	NHKニュースなどで取り上げてもらう
男性	40～49歳	福岡	保育園や学校など、地域の身近な場を通じた周知が効果的だと思います。子育て世代は日常の忙しさから広報を見逃しがちですが、園便りや学校のお知らせに国勢調査の案内があれば、家庭で話題にしやすい、家族全体で意識が高まります。 また、「国勢調査」という堅い名前を少し柔らかくして、「みんなの暮らし調査」や「日本まるごとチェック」など、参加意識を持ちやすい呼び方に変えるのも効果的だと思います。
女性	20～29歳	福岡	SNSで「無作為に選ばれている、プライバシーの損害になっている」などの間違った情報が流れていたの、そういった情報をテレビなどで大々的に否定した方がいい。
女性	70歳以上	福岡	学校教育の現場で国民としての意識づけをする。
男性	40～49歳	福岡	企業から所属している社員への周知
男性	30～39歳	福岡	国勢調査の目的や意義、国勢調査を通して政策や社会保障にどう生かされるのかを国民や在留外国人の方々に周知と理解を深めることが必要だと感じた。
男性	50～59歳	福岡	特になし
女性	30～39歳	福岡	ネット広告、市役所等での直接回答
男性	40～49歳	福岡	会社、職場での啓発活動
女性	60～69歳	福岡	インターネットで簡単に回答できるのでめんどくさいと思って拒否している人に知ってもらうのもいいかもしれません。 ネット回答者にはネットで使えるポイントを付与したら効果があると思いますが経費が掛かるのが難点ですね。
女性	60～69歳	福岡	仕事をされてる方も多いの職場での呼びかけやポスター等が必要ではないでしょうか
男性	60～69歳	福岡	回答率に問題があるとすれば、昨今のフィッシングや詐欺メールといった悪質詐欺行為と大きく関係していると感じます。そのような背景の中で個人情報に関わる事への警戒感が大きいのではないかと。そういう意味では、広告やプロモーションよりも調査方法のやり方を見直す視点も必要だと簡易います。
女性	50～59歳	福岡	国勢調査の重要性は理解していますが、詐欺と思われるメールが多く届き、正規の案内との区別が難しく不安です。安心して回答できるよう、公式マークの明示や送信元の統一など、信頼性の高い広報を強化してほしいです。
女性	40～49歳	福岡	国勢調査は必要がない
男性	50～59歳	福岡	ラジオやテレビ番組の情報コーナーでの広報。 日刊紙での広告。
男性	60～69歳	福岡	回答したら、くじやポイント、現金を配る。
女性	50～59歳	福岡	コンビニ内でラジオ放送風にして流す。外国語でも。
男性	60～69歳	福岡	回答した場合には、景品等のメリットをつける。
女性	60～69歳	福岡	広報では変わらないと思います。 国勢調査に回答した人と回答していない人で受けられる特典があると回答率変わると思います。例えばマイナポイントのようなものがあれば皆さん回答する意義を感じるのではないかと以前から思っていました。もしくは厳格な義務化を実施するとかも。国勢調査に未回答の場合は補助金を受けられないとかにすれば、各家庭の回答率上がるのではないのでしょうか。
男性	30～39歳	福岡	国勢調査の重要性を認識していない人に対しては、問5にあるようなイベント・PRはあまり効果がないのではないのでしょうか。回答者への協力品のような目先の利益につながるものの方が効果がありそうです。

男性	50～59歳	筑豊	協力者への報酬
男性	40～49歳	筑豊	・市役所などで回答用紙配布し、回答支援を行う(今回、詐欺を疑い回答を拒否するケースや心理が働きやすかったため)。 ・マイナンバーカードからのプッシュ型のお知らせ。 ・広告に経費をかけるのであれば、回答後に地域で使えるクーポン券や割引券を配布して回答を促す。
女性	30～39歳	筑豊	広報の問題ではなく、調査方法の変更が必要な時期にきている。
男性	20～29歳	筑後	回答をしても時間は取られるがメリットがないのでなにか回答によるメリットが欲しい。商品件やQUOカードが貰えるなど
男性	40～49歳	筑後	各企業、団体内での展開を依頼。
男性	50～59歳	筑後	回収や訪問してくる人の対応が悪いのをよく耳にします。 アルバイトだとしてもきちんとした対応ができる人を雇用すべきだ。 また、一目で国勢調査員だとわかる服装と専用のバスケースで提示させるべきだと思います。
男性	70歳以上	筑後	広報にお金をかける意味がわからない
男性	30～39歳	筑後	個人情報保護の観点、最近の情報流出の事案、犯罪などの増加を背景として回答を控えるケースが、多いと思う。(自身も少し躊躇った) 安全性について何かもう少しアピールできれば少し違うかも。

問6 令和7年国勢調査について、これまでの設問以外に意見はありますか。ある場合は、その内容を具体的に入力してください。 ※「特になし」等の回答を除く

男性	30～39歳	北九州	各家庭に知らない人が調査用紙を手渡しで渡すのは、時代遅れで防犯意識の高まりで出る人が少なく非常に効率が悪いと思う。時代の変化に応じて変えるべきでは？
女性	20～29歳	北九州	インターネット回答が便利で良かったです。 セキュリティなど大変だとは思いますが、続けていただきたいです。
男性	60～69歳	北九州	国内の人口や就業状態などの実態を把握するためには必要な調査だと思う。しかし住民の理解や協力が得にくくなって調査は難しくなっており、最近では国勢調査まがいの詐欺まで発生しているので、調査方法は最高の必要があると思う。
女性	60～69歳	北九州	初めて国勢調査員として活動しました。原則調査票手渡しというアナログな調査方法に疑問を感じました。2度とやりたくありません。
男性	30～39歳	北九州	無意味に感じている方も多いため、やることの意義を明確に
女性	40～49歳	北九州	今年初めて国勢調査員になりましたが、それで今まで国民の責務なのでしっかり書いていましたが、調査員側に回るとより自分しっかり理解出来国勢調査の有り難みが分かりましたので、今後もなるべく国勢調査員は続けたいです。
女性	30～39歳	北九州	もっと匿名性があり、回答がどのようにいかされるのか、回答したらどんないいことがあるのかが分かるとういのかかなと思います。
男性	50～59歳	北九州	回答が困難な方への対応を考えることが急務だと思う。
女性	60～69歳	北九州	従来の調査には改善すべき点があると思う。 オンライン回答はできるようになったが個別訪問販売されて用紙を受け取る方法は時代にそぐわないのでは？
女性	40～49歳	北九州	職業を書くところが、面倒で難しい。
男性	70歳以上	北九州	国勢調査が自分たちにとって面倒なものとの感覚がぬぐえません。もっとこの調査が自分たちの生活に必要と感じるため、下記のことを考えます。 ■「自分ごと」になる質問設計 住環境、医療、教育、子育て支援、災害対策など、回答者の生活シーンに直接つながる質問を増やし、「回答＝地域サービス向上」と実感できる内容にする。 ■結果のわかりやすい可視化 回答後に、自治体ごとに反映された政策例や数値変化を、SNS・アプリ・郵送などで届け、調査が生活改善につながった実感を得られるようにする。 ■調査回答のインセンティブ化 回答者に地域ポイントや行政手続きの簡素化など、実質的なメリットを付与し、“やらされている”から“得するからやる”へ転換。 ■個人情報の透明な説明 情報の利用目的・保護体制や「何を収集していないか」を明示し、安心感を持って回答できる環境をつくる。 ■テーマ別のミニ調査の導入 5年に1度の大規模調査だけでなく、必要なテーマを短い設問で定期的の実施し、市民参加のハードルを下げる。
女性	50～59歳	北九州	国勢調査の記入の仕方をじっくり見て、インターネットから回答しましたが、最初の2ページの説明で迷いました。調査の封筒を持参した方には、家族の人数を聞かれました。ですが、内容をよく読むと、今この家に住んでいる人について回答するということでした。入院している人は含まないとわかる。 持参スタッフの方は、家族の人数をどこかに反映するのでしょうか。 回答後、疑問に思いました。
男性	40～49歳	北九州	何のために実施しているのかよくわからない人の方が多いと思う。 朝のワイドショーや情報番組で説明された方が理解される人が多いのではないのでしょうか。
男性	30～39歳	北九州	会社内の同僚が国勢調査を答えなかったら罰則が発生するのを知りませんでした。 なので、そういった内容を全面的出した方が強制力を発揮すると思います。
男性	50～59歳	北九州	国勢調査は国策を決定する上で重要な意味を持つ事業ではあるが近年の回答状況をみると有効に行われているか疑問に思う。このような調査で重要事項を決定する足掛かりになると誤った施策につながるのではと危惧する。国勢調査のあり方、方法について考え直す時期がきたのではないかとと思う。

男性	60～69歳	北九州	何のための調査なのか、私たちの暮らしにこういった形でフィードバックされているかをもっと強く周知してほしい。
女性	30～39歳	北九州	国勢調査の目的に疑問があるため、それを解決させるような討論会等をネットで流すなどすると興味を持って取り組める気がします。 例えば、家族構成の問がありました。すでに国には戸籍やマイナンバー等の個人やそれを取り巻く家族を把握する制度がありますが、それに登録しているにも関わらずさらに家族構成を問われる意味とは？など、そのあたりの透明性を聞けたりするとスムーズに回答しようと思える気がします。
女性	50～59歳	北九州	知り合いが市役所から、国勢調査票の回収と集計の依頼を受けたと言っていた。 公務員でもない市民に個人情報のバイトの話しにくる事に驚いた
男性	40～49歳	北九州	最近は詐欺が多いので、国勢調査も詐欺ではないかと心配になった。
女性	70歳以上	北九州	インターネットで回答したが簡単でした。
女性	40～49歳	北九州	かなりの個人情報を入力しなければいけないので、昨今の詐欺や個人情報流出がよぎり、不安になった。あまり気乗りしなかったし、きちんと情報がなければ、詐欺だと思いです。
女性	30～39歳	北九州	絶対回答しないといけないというのが、プライバシーの観点から正直嫌でした。
女性	60～69歳	北九州	QRコードでの回答がとても簡単だった。 設問内容が昔と比べてずいぶん少なくなったので、それも含めて楽だった。
男性	50～59歳	北九州	マイナンバーカードで対応できるように改善すればいいし、それで収集できないデータは誤差として認識したほうが合理的なのではないかと思う。
女性	60～69歳	北九州	今回期限が過ぎても調査用紙が届かず、自分から行政に連絡して調査員が配布した。配布する人で滞っていることもあるので、郵送で届けて欲しい マイナンバーなどで携帯のサイト回答出来るようにして欲しい
男性	60～69歳	北九州	特にありませんが、今以上にスマホなどでも簡単に回答できるようにしていかなければ回答率は上がらないと思います。ただ、年配者には従来の紙媒体の方が回答しやすいので、回答方法を一本に絞るのではなくいろいろな方法で回答できるように選択を増やしていかなければならないと思います。
女性	60～69歳	北九州	私の地域ではないが、私の友人の地域で、調査票を配布する方が高齢になり、インターネット回答のことなどよくわかっていらっしゃる方が固有番号を取り違え配布されたと聞いた。また近年のありえない酷暑の中、配布は酷ですので、郵便配達やアマゾンなどの配達員の方々に依頼しても良いのではないのでしょうか。
男性	40～49歳	北九州	広報してどうこうよりも、必須にするべき。 プライバシー云々よりも必須にするほうが先。 プライバシーで拒む人ほど大したプライバシーではない。データが乱れるほうが影響があると考える。 そのためにも、データを使う側のリテラシーももっとしっかりする必要がある。 外国人については戸籍もないので、在留するために記載を必須にするべき。問題があれば即退去なども含めて。
女性	60～69歳	北九州	国勢調査で把握するのが正確ではないと思い外人増加で今後より困難増加となると懸念
男性	40～49歳	北九州	ネットが使用しにくい
女性	60～69歳	北九州	当たり前だと思って参加してますが、出さない方への調査はされているのでしょうか
男性	50～59歳	北九州	回答するとポイントなどのインセンティブが付くようにすると回答率が上がるのでは。また、早く回答するとよりポイントが付くようにすれば、関心も高まると思います。
男性	60～69歳	北九州	回答した人への何らかの特典を与えるか、非回答者へのペナルティを事前に公開しておく。
女性	50～59歳	北九州	新聞で「現場はつらいよ国勢調査」というコラムを読みました。調査員活動を行った友人もいます。5年後も今のやり方で高い回収率は難しいだろうなあと思いました。
女性	60～69歳	北九州	実際に回答したが、一部、意味不明な所があった。
女性	30～39歳	北九州	「調査員が個別に自宅に訪問し、調査票の提出を促す」という方法がより困難な時代になっていると強く感じる。
男性	50～59歳	福岡	外国人を中心に、国勢調査に協力したら、マイナンバーカードより、税金を1000円割引してくれる様な特典をつけて欲しい。

男性	30～39歳	福岡	<p>国勢調査は、国民一人ひとりの生活実態を把握し、政策立案や社会インフラ整備に活かすための重要な手段であると同時に、日本国民としての「共同体への参加」や「主権者としての意思表示」の機会でもあるべきです。</p> <p>しかし現実には、政治が外国人労働者の受け入れ拡大ばかりを優先し、日本国民の生活安定や雇用環境の改善、税負担の適正化には十分に向き合っていないと感じている国民も多いのではないのでしょうか。これにより、「国勢調査に協力しても自分たちの暮らしは良くならない」「主権者として尊重されていない」といった不信感が生まれ、回答率低下にもつながっていると考えられます。</p> <p>まず政府・自治体がすべきことは、国勢調査を「協力させる手段」ではなく「主権者が関わる場」として位置づけ直し、国民一人ひとりがこの国の大切な構成員であると感じられるような政策姿勢を示すことです。住民の声を「集計」するだけでなく「反映」させる姿勢があってこそ、国勢調査の意義が共有され、真の参加意識が育まれていくと考えます。</p> <p>また、本調査は住民基本台帳と居住実態(住民票はそのまま他地域に就学等で転居している場合や同一の家で世帯が分離している場合など)をそのまま受け入れるべきであるが、住基通りでないで地方交付税交付金に影響したり、誤差の説明を用意する必要があるため無理やり住基に合わせる運用がなされていると推察される。</p> <p>このような運用では、実態の把握といった本来の目的は達成されない。</p> <p>乖離を受け入れず誤魔化しの運用をするのであれば、これこそ税金の無駄遣いである。</p>
男性	70歳以上	福岡	国民のどれくらいの方が回答していたのか気になる。
男性	30～39歳	福岡	<p>国勢調査そのものが時代にそぐわないものになってきているように感じます。</p> <p>調査内容が居住している建物の階数を尋ねたり、家族構成を尋ねたり、専業主婦かどうか、職場の名前を尋ねたりなど、昔の質問内容がそのまま使われていて、ニセ電話詐欺で聞かれるような質問内容になっているので、プライバシーを気にする人は答えたくないような内容になっていると思います。</p> <p>国勢調査そのものを令和の現状に応じたアップデートをしないとイケないと思います。</p>
男性	60～69歳	福岡	SNSを利用しました。前回まではペーパーでの提出で回を追うごとに進化していると感じたが、一方でお年寄りへの気配りの必要性を感じた。
男性	60～69歳	福岡	国民の義務として考えるべきだと思います。
男性	20～29歳	福岡	<p>街中での広告をもっと増やした方が良いと思います。</p> <p>特に、駅や空港など、大きな広告を設置できる場所に増やすと良いと思います。</p>
男性	50～59歳	福岡	個人情報扱いについて欧米より意識が劣る…低俗
女性	30～39歳	福岡	各戸配布だったので答えなければいけないという義務感もあり、回答するのが当たり前であると自然に思えたので回答を促す手法として良いと思います。
女性	40～49歳	福岡	<p>芸能人の方のPRなどありましたが、実際生活の中で目にする機会があまりなかったように思います。子どもはSNSで国勢調査に関する投稿を目にするのはあったみたいですが、国勢調査を疑う内容もあったみたいです。国勢調査の信用性、重要性が伝わっていないように思います。どれだけ重要なものか、そしてプライバシーの観点での安全性を具体的に、テレビやSNSなどで頻繁に広報してもらいたいです。</p>
男性	40～49歳	福岡	<p>もう時代にあっていないのだと思う。</p> <p>一般市民にとって負担になるものを重要だからやってほしいだけではやらないと思う。</p>
男性	30～39歳	福岡	義務だという認識だが、それならばもう少し強制力が働くような文面にしたほうがよいと思う
女性	50～59歳	福岡	家に届いてすぐにネット回答をした。以前より質問内容が簡単になっている気がした。国勢調査に関連するアルバイトなどに応募するか迷ったが、調査員の負担を訴えるネット記事が多く、応募は断念した。
女性	50～59歳	福岡	回答率がどのくらいなのかはわからないが、私は半分義務だと思っているので回答は当然と思っていますが、そう思っていない方も周りには多く、調査の意味がないように感じます。プライバシーを懸念している方も多いと思うので、そのような心配事への対策等を周知させてほしいと思いました。広報活動に力を入れて、国民一人ひとりに意識づくように持ってほしい。
男性	70歳以上	福岡	以前より、簡単になっていますね
男性	70歳以上	福岡	私用のスマホを使い回答致しました。この簡便性と利便性を、もっとアピールすべきだと思います。
女性	40～49歳	福岡	マイナンバーカードが普及し、住民票もあり、納税もしているのにいまだに人海戦術で国勢調査をする必要性がよくわからない。
女性	60～69歳	福岡	ネットで簡単にできることをもっと伝えて欲しい
女性	40～49歳	福岡	<p>個人情報やプライバシーなどの点から各世帯への配布は大変困難な事情と存じます。</p> <p>ですがとても大事な調査だと思いますので配布担当の方が安全に手渡しできるようになればと思います。ウェブでの回答はともしやすいのでありがたいです</p>
男性	40～49歳	福岡	<p>調査の実施が難しくなっていると割に、調査員が普通に家に尋ねてきましたし(いついつ来ますっていう予告まで事前にされました)、あと調査したところで物価高対策をしようとせず国民の市民の暮らしの現状を理解しようとしにくい国に真面目に回答したところであんまり意味がないのかなと思いました。</p>

女性	30～39歳	福岡	詐欺か本物か分かりにくい
女性	30～39歳	福岡	職場内での案内(自転車のヘルメット着用の案内のように)
女性	50～59歳	福岡	住民票との違いがわかりません。住民票ではわからない何かを調べているのでしょうか。それにしても、住民票ほどの取り締まりが無いので回答率が低いのではないのでしょうか。大丈夫でしょうか。
女性	40～49歳	福岡	国勢調査に回答したが、個人情報なので回答したくない気持ちもあった。何に利用されるものなのかもよくわからない。また、回答用紙がポストに投函されていたが、本物なのか(詐欺ではないか)という不安もあった。インターネット広告は怪しいものもあるので、県の広報など信用性の高い既存の媒体での広報に注力すべきと感じる。
女性	60～69歳	福岡	人を媒介すると余計な経費がかかったりミスを警戒してしまう。インターネットで出来る事を全面に伝えて出来るだけ人を使わず実施してほしい。個人情報なので詐欺も怖い。
女性	40～49歳	福岡	国勢調査を装った詐欺が怖いと思っていました。
女性	70歳以上	福岡	日本人、在留外国人にもう少し強制力のある法律を作って欲しい。義務では弱い
男性	40～49歳	福岡	子育てをしている父親として、国勢調査の大切さは理解しています。人口や世帯の実態を正確に把握することは、教育や福祉、地域のインフラ整備など、子育て世代に直結する行政施策の基礎になります。だからこそ「調査に協力したい」という気持ちはありますが、正直、名前や仕組みが少し難しく感じられ、「自分たちの生活にどう関わるのか」が見えにくいのが課題だと思えます。 特に若い世帯や子育て世代は、日々の生活が忙しく、国勢調査の封筒が届いても「後でやろう」と思って忘れてしまうこともあります。調査の目的や活用例を、もっと身近な言葉で伝える工夫が必要だと感じます。たとえば「保育園や学校の数を増やす参考になる」「災害時の避難所運営に役立つ」など、子育て世代にとって直接的なメリットを具体的に伝えることで、関心が高まると思えます。 また、広報の方法も変化が必要です。テレビCMやSNSだけでなく、保育園や小学校の配布物、地域のLINEグループなど、日常生活の中で自然に目に入る形での周知が効果的です。子どもを通じて家庭に伝わる情報は、信頼性も高く、参加へのハードルを下げると感じます。 さらに、「国勢調査」という名称自体が堅く感じられるため、もう少し親しみのある名前にするのも良いと思います。たとえば「みんなの暮らし調査」や「日本まるごとチェック」など、生活者が自分ごととして捉えやすい呼び方に変えることで、特に若い世代や外国人世帯にも参加しやすくなるのではないのでしょうか。 子育て世代としては、国勢調査が「行政のための作業」ではなく、「自分たちの暮らしを良くするための仕組み」として伝わるのが大切だと思います。その意識が広がれば、回答率の向上にもつながると感じます。
男性	60～69歳	福岡	広報手段よりもメッセージの内容が重要。調査結果の管理方法と活用方法、誰がどのように管理するのか、どこに公開されるのか、誰が何に利用するのか等を公表し、回答者(国民、住民)にとって意味のある調査であることの周知が大切と思う。
男性	70歳以上	福岡	私自身は国勢調査に回答することに何もこだわりはありませんが、やはり個人情報を出すことに難色を示す人が回答を拒むようですね。この点の安全性ををもっとPRしてもいいのではないのでしょうか。
女性	70歳以上	福岡	ネットで回答できたので回収率が上がったのではないのでしょうか
女性	50～59歳	福岡	影響力がある方が司会の番組で、「なぜ、回答が必要なのか」をおたく目線でより詳しく伝えると、おもしろいかもしれません。我が家は、母親が義務のようにすべて答えておりましたよ。
男性	50～59歳	福岡	私は今回インターネットで回答しました。国勢調査を用いた分析の実際について、より詳しく説明が載っているとよいと思いました。国勢調査を実際に担当している部署が県庁でどのような仕事をしているのかも、見てみたいと思いました。
女性	40～49歳	福岡	たまたま、自宅にいて受け取ってしまったタイミング時にTVで取り上げられているのを見て、怪しいとおもっていたが、提出するものだと知りました。でなければ間違いなく捨ててました。
女性	60～69歳	福岡	調査員が自宅に来る必要はないと考える。留守の時に何度も来られていて負担に感じる。私はネットから回答しているので郵送でいいのではないか。
男性	60～69歳	福岡	余りにも個人情報の保護が優先される状況にあるので基本的にはwebでの回答にシフトしていくしかないのではないか。
男性	20～29歳	福岡	最初は国勢調査が重要なものであるとは知らなかったため、学校で回答の義務があることを授業で伝えたり、学校や職場等でまとめて実施する等したほうが良いと思った。
女性	70歳以上	福岡	どのように国調の結果が活用されているのか、結果が見える化されているとは感じたことがない。また、世界中で実施されているこのような調査についても国民が知る機会がない世界ではどのような方法でなされていて、結果が国民の利益につながった事例があれば紹介して欲しい。とにかく『国勢調査』が他人事だ。本当は国の施策に重要な数字になっていると知らないし、実感がない。 今後も調査は難しくなる一方だ。調査員も不足しているし、あやしい関係者の餌食になる一方としか思えない。外国にルーツがあり、日本語の理解がおぼつかないまま日本に居住する対象者は置き去りされているので、今回の調査結果の信憑性が失われると思えば多額の税金を浪費していて残念で仕方がない。

女性	20～29歳	福岡	回答した方には商業施設で割引を受けられるなど、何か特典があっても良いのかと思います。もう少し回答することへの意味が浸透しないと、全員が回答するのは難しいのかと思います。
女性	60～69歳	福岡	国勢調査が何に使われて、どう影響があるのかしっかり情宣してほしい。
男性	70歳以上	福岡	調査に回答することで、将来の行政サービスにどのように繋がり、そのサービスを楽しむことができるのかといった点について、イメージが出来るような例示紹介がもう少しあればと思います
女性	20～29歳	福岡	国勢調査と紛らわしくて、今回初めてだったからびっくりした。そもそも国勢調査の意義や仕組みがどういうものなのか、学生時代に教育が足りない気がする。ネットでできるなら最初からネットでできる方法が良いのでは。調査員が訪問に来る方法に対してのネットのマイナスイメージが強く警戒してしまう。
女性	60～69歳	福岡	以前よりは国勢調査の内容、回答することはそう難しいことではないことが伝わっていたような気がしました
女性	60～69歳	福岡	以前の調査より簡易化されていて回答が楽だった。身近に回答したくない、個人の情報を言いたくない、何のための調査なのか、などと言う人もいた。調査の結果の目的や、今後どのように活かされ私たちの生活に反映されるか、もっとアピールしたら良いと思う。
女性	60～69歳	福岡	調査員皆様、お疲れ様でした。ネットの回答が早くて便利だと思います。
男性	30～39歳	福岡	国勢調査の調査員の物理的な負担が以前に比べて減ってはいますが、プライバシーの観点から精神的な負担は増えてきていると思います。戸別訪問も大事ですが、働きながら調査員をできるような体制や手法を取らないと、調査員のなり手も減ってくると思います。自治体それぞれですが、説明会を日中ではなく土日祝に行う、又は平日の夜間に行う等の改善も行ってほしいと感じました。
女性	60～69歳	福岡	回答を強要するような回収方法には疑義を感じる。自発的な回答率を向上させる施策の立案が行政としての取り組み課題
男性	60～69歳	福岡	以前と比べてテレビを常時見ている世帯は減少しています。私もテレビ(民間番組)の視聴時間が減少しました。限られた予算の中での啓蒙活動であるからやり方をWEB中心に変えるなどの方策があってもいいかと思います。事実、回答もWEB回答が増加していると推察されます。時代は完全にテレビ、ラジオのマスメディアからWEBにシフトしていると考えます。
女性	30～39歳	福岡	やり方が現在の時代状況に合っていないのではないのでしょうか。闇バイトによる強盗事件が増えている中で、警戒心から回答率が低くなるのは当然だと思います。責任感を持ってお仕事をされていることは理解していますが、このようなご時世に家族構成までお伝えするのは不安があります。
男性	30～39歳	福岡	ネット回答の際、ログイン等手間だと感じた。そのため紙で実施したが、本来はネットのみの実施にした方が集計がやりやすくなるのではないかと思う。できるだけ予算をかけずに実施するため、ネット回答に一本化し、ネット回答をやりやすくするべきだと思う。
女性	50～59歳	福岡	マイナンバーなどの更新を国勢調査と一緒にいき、回答と更新を同時に行ってもらってはどうか。
男性	40～49歳	福岡	国勢調査は国民の義務であることを知らない国民が多い。罰則規定を設けるべき。
女性	30～39歳	福岡	国勢調査を悪用した詐欺も起こらないよう、調査回答促進だけでなく詐欺への注意喚起も行ってほしい。
男性	50～59歳	福岡	大正9年の法律がベースになっていて、現代に即していないし、全く必要性を感じない
男性	40～49歳	福岡	外国人による犯罪、詐欺、未遂が知り合いでも複数聞いた。手法に問題がある。マイナンバーなどが活かされていない。
女性	50～59歳	福岡	TVを見ないためCMも見ず、用紙が届き初めて知りました。そういえば町の広報誌に載っていたような。
女性	60～69歳	福岡	猛暑の中、調査員さんの個別訪問は、大変な状況だったと思う。郵送だけで対応するようにはできないだろうか。回答率の低下が危惧されるが、回答率を上げる仕掛けを考えていけると良いのでは。
女性	70歳以上	福岡	各地域の区長さんからの案内は効果があると思われます。
女性	40～49歳	福岡	調査が行われた時期がまだまだ暑い時期で、調査員の方が暑さで具合を悪くされたり汗だくで来られた状況でした。現代の気候に合わせ、開催時期の見直しが必要ではないのでしょうか？
男性	40～49歳	福岡	国勢調査の方が、服装も小汚く見えて、すごく怪しい方と思った。基本、宅急便以外はあまり訪問者にインターホンで出る事はないので、詐欺や訪問販売と明らかに違う服装や身分証明書の提示をするなどわかりやすいルールを提示して欲しい。

女性	40～49歳	福岡	<p>スマホで回答しましたがとても分かりやすく簡単で良かったです。 今後も今年のようなやり方で実施して欲しいです。 プライバシー意識の高まりや在留外国人の増加などの問題もあると思いますが、日本の状況を把握し、今後の様々な問題や課題に対する傾向と対策を練るためにも、国勢調査は必要なことなので、実施した方が良いと思います。 在留外国人も回答しなければならないことを何か外国人の手続きの際に行うとかの工夫をして回答率を上げるなど対策していく必要があると思います。(すでにご対応済みのことでしたら申し訳ございません) また、解答欄のところについて私の周りの人の中に、性別のところが男・女しかなかったことにマイノリティに配慮していない、という意見がありました。 その意見をきいて、「その他」の欄を設けた方がいいのかな?と思いました。</p>
男性	70歳以上	福岡	<p>国民一人一人の意識の問題ですね。何でもかんでも「プライバシー意識の高まり」では片付けられないテーマに対する個人の自覚の問題だと思う。</p>
男性	50～59歳	福岡	<p>簡素化した方が良い</p>
女性	60～69歳	福岡	<p>国勢調査を名乗ったメール多数がたくさん来て、迷惑だった。 文章も巧妙で、だまされた人もいるのではないかと心配してしまう。 次回はこの辺の、対策もしっかりしてほしい、感じた。</p>
女性	50～59歳	福岡	<p>インターネットで回答できるので便利。紙ベースで回収するケースが減っているので、調査書の配布など、郵便やメールでもよいのではと思う。 国政調査員のなり手もなかなかいっしょらなくて大変そうだと思う。また外国人などはどのくらい正しく回収、回答されているのか気になる。</p>
女性	50～59歳	福岡	<p>令和7年国勢調査に関連する迷惑メールが多く届いており、正規の調査案内との区別が非常に難しく感じています。 特に、調査を装った不審なメールが巧妙な文面で送られてくるため、正規の調査であっても不安を覚えることがあります。 国勢調査の重要性は理解しておりますが、こうした状況では安心して回答できず、信頼性にも影響しかねません。 今後、正規の調査案内と詐欺メールとの違いが一目で分かるような工夫(公式マークの明示、送信元の統一、事前周知の強化など)をぜひご検討いただければと思います。</p>
女性	60～69歳	福岡	<p>インターネット回答と郵送があったかと思いますが、お年寄りにはネットはなかなか難しいと思いました。 また、マイナンバーと紐付けしてもっと簡潔にできないものではないでしょうか</p>
男性	50～59歳	福岡	<p>人件費削減したり、ネットでするように促し、早く回答したら特典があるようにしたり、書類のペーパーレスにするなど、環境にいい事を進めてもらいたい。</p>
女性	40～49歳	福岡	<p>インターネットで回答できたので、思っていたより簡単でした。質問数は多いけど、5年に1度なら仕方ないかなと思いました。</p>
女性	20～29歳	福岡	<p>もっと目的などを分かりやすくPRに含めてもらえるといいと思います。</p>
女性	40～49歳	福岡	<p>調査員が何回も訪問するルールの撤廃。 広報などで早期回答の特典などを用意して回答して貰い、回答がなかった分のみ配布するなど。</p>
女性	40～49歳	福岡	<p>あえて税金を使ってまで、国勢調査をする必要があるのかすごく疑問。マイナンバー利用率を高めるか、戸籍や住民票が日本にはあるため、区役所などで情報を取りまとめるだけでいいのでは?昔から続くものもいいとは限らない。システムを活用してほしい!</p>
男性	50～59歳	福岡	<p>毎回、思うのですが、調査項目が少なく、これで必要な統計や調査ができるのかと思います。現状で回収率をの向上を図る努力は十分だと思います。</p>
男性	60～69歳	福岡	<p>回答は任意と思っている知人がいた。全員参加を更にアピールする必要がある。</p>
男性	60～69歳	福岡	<p>オンライン回答について、より分かりやすく迷わず入力できる構成に改善されると、さらに利用しやすくなると感じました。また、ネット回答者に対して現金やポイントなどのインセンティブが付与されれば、回答率向上に大きく寄与すると思います。あわせて、調査結果が地域の施策にどのように活かされているかを具体的に示す広報が増えると、調査への参加意識も高まるはずで。外国人住民向けには、多言語での案内やサポートをより充実させることで、参加しやすい環境が整うと感じます。</p>
女性	50～59歳	福岡	<p>前々回、国勢調査員をした経験があるので回収する大変さをよく理解している。その頃からしても外国人は増えているので、外国籍世帯は大変だろうと思う。外国人はなぜかコンビニが好きなので、コンビニで明るい感じで必要性を訴えた音声流すと認知度は上がると思う。最近の日本人でも、国勢調査の必要性を理解していない人が増えていると思う。必要性を広く訴えていくのが何よりも必要である。</p>
男性	50～59歳	福岡	<p>単身赴任先にも調査が来ます。どちらの居住地で解答すべきか迷いました。よく読むと主たる居住地とのこと。こういった人も中にはいるので、Q&Aにも書いてあったらよかったです。</p>
女性	40～49歳	福岡	<p>国勢調査の必要性があまり伝わっていないように思います。 調査員の仕事もとても負担が大きく、名札をしていたとしても、戸別訪問は困難だと思います。 もっとスマートな方法があるといいなと思います。</p>
男性	50～59歳	福岡	<p>多様性にそった調査も必要かと思っています。</p>

女性	20～29歳	福岡	何もぶら下げていない方が何度も我が家のインターホンを鳴らしており、管理人にお伝えし、それは国勢調査員であったことが分かりました。防犯カメラなどで見た時に、【明確に調査員である(安全である)】と分かるような服でまわるなど、次回は工夫していただくと助かります。
男性	30～39歳	福岡	オンライン回答の期間を通常の期間と同じにしていただけると嬉しいです。
女性	60～69歳	福岡	外国人が増えたから回答率が悪くなったような設問の仕方そのものが悪いと思います。そもそも日本人でも義務を守らない人はいるし、国勢調査も現代にあったやり方に変えるべきだと思います。ネットでの回答ができるようになったのは良い事だと思いますが、そもそもネットの利用が出来ない方もいらっしゃる筈なので、国が本当に国勢調査を大事で厳密にやるべき事項だと考えているのであれば、全員の回答を入手できる方策を作るべきです。
女性	30～39歳	福岡	国勢調査を行う上で、結果からどんな情報が得られて、どのように活用されているのかを国民レベルだけでなく福岡県在住の県民が具体的に理解できるように発信する場が多くあるとよいと思いました。県民レベルでの活用内容や得られた情報を発信することがあるとより興味を持ったり、必要性を理解し参加への後押しや意識変革にも繋がるのではないかと思います。
女性	70歳以上	福岡	これは何を調べるのだろう。これにより何か問題を指摘されるのだろうか 何に使われるのだろうと不安に思う
女性	40～49歳	福岡	あれだけ広報活動おこなっていても国勢調査の返答をしていない人がいる。していないのではなく理解できずできていない事もあるのではないかと。インターネットで簡単に回答できるが、それさえも難しい、読んでも意味がわからないという人が身近にいて驚いた。
男性	40～49歳	福岡	国勢調査はとても大切だと思いますのでその結果をもっとアピールしてほしいです。SNSなどでの拡散も必要と思います。
女性	40～49歳	筑豊	国勢調査の回答率は何%ぐらいなのでしょう？回答しないことで起こる不利益を教えてください。また、義務ということで、調査員の方が玄関先まで勝手に入ってくるがありました。調査員の方の謝礼も出ているとのことですが、負担は大きいだろうなと思います。義務という名詞で不快感を持つ方もいらっしゃるだろうと感じます。国勢調査に変わる新しいシステム作りが必要だと感じます。
男性	30～39歳	筑豊	郵便局で回答のサポートをしているのを見ました。住民に身近で良い取り組みだと思いました。
女性	60～69歳	筑豊	国勢調査をするたくそのアルバイトの人を雇ってまでする効果が分からない。 この調査が何に活かされてくるのかを周知させれば、協力するご家庭も増えるのではないのでしょうか。
男性	40～49歳	筑豊	昨今の詐欺事件の多発から、電話や訪問にはかなり疑う目で見えたり、身構えてしまうのは仕方がないことと感じました(私もその一人です)。なので、相手に来てもらい、行動を引き出す手法や、仕事の一環として回答してもらうような、義務を全面に打ち出した手法でないとい後はますます厳しいのではないかと感じました。
男性	60～69歳	筑豊	アンケート資料訪問配布の改善が急務。人件費や印刷費その後の集計などに費やす時間と費用削減を考えてほしい。議論はされていると思うが、早期にマイナンバーと紐づけし、ペーパーレスの環境整備に移行するべきだと思う。
女性	60～69歳	筑豊	今年、初めてインターネットで回答したが、とても簡単にできた。回答の手順などを商業施設などで教えたら、年配の人は助かると思う。
女性	30～39歳	筑豊	回答したらマイナポイント付与や税金の控除額が増えるなど、マイナンバーカードと連携した調査が出来ないのかな？と思います。または未回答で罰金に。 調査員が不足しているのは全家庭に直面手渡して回答を依頼するというのが現実的でないからだと思います。ポストインが良いと思いますし、それならば郵便で済みませんか？高齢の叔母が役場にたのまれて断れず調査員を引き受けていましたが、相当なストレスを受けていたようでとても心配でした。やり方が時代に合っていないと思います。過去に殺人事件も起こっているのに何故やり方を変えないのか疑問です。
男性	70歳以上	筑豊	昔は自分も手伝ったことがあります。今の調査員は地元密着になってなく敬遠する人が多い。心配して電話があった
女性	30～39歳	筑後	福岡県内における国勢調査の広告周知は非常に良かったと思う。 だが、国勢調査の意義がわからず、家族で調べたり職場で話し合ったりもしたが、今後も続けていく意義については検討した方がいいのではないかと。 調査員が家に来訪し、家族の男女比など構成について聞かれ答えたが、調査員の守秘義務についての感覚の違いなど大丈夫なのか不安に思うことがあった。 (担当者がバラバラしゃべるような人だったので) 事前にしっかりと調査員研修などは受けているはずだが、身分証の紛失ニュースなども報道されているのを見て、現代社会に合っているのか今一度見直しをしてほしいと感じる。
女性	20～29歳	筑後	国勢調査の調査員不足について感じたこと。 不在の場合は何度も訪問する、というやり方は効率が悪い。一度訪問して不在であれば投函で良い。調査する人の負担を減らさなければ、調査員の成り手不足は解消されないため、従来からのやり方を見直す必要がある。
男性	60～69歳	筑後	国勢調査に関する迷惑メールが来ました。内容は「国勢調査が提出されていません……ここをクリックして……」というものでした。国勢調査を受け付けました旨の完了メールが無かったと思いますので、5年後は国勢調査の時は、受付完了メールが欲しいです。

男性	40～49歳	筑後	もっと手軽にできるとありがたい。
女性	50～59歳	筑後	近所の方が調査員をされていたが、とても大変そうだった。 ネットで回答するか郵送かなどのチェックまでされて、そこまで細かく聞き込みをしなけりばいけないのかと思った。 近所の顔見知りなので気軽に話せたが、全く知らない人だったら警戒しかないとと思う。 ポストインのみでよいのではないかとと思う。 調査員の負担は大変なことと思う。 個人情報漏れも気になる(紛失など)ので、次回からそのあたりを考えてほしいと思う。
男性	40～49歳	筑後	非回答者は所得税を加算するなどすれば回答率が上がる気がします。 マイナンバーカードとの連携が良いと思いました。
女性	40～49歳	筑後	調査員が来る、というのに抵抗がある。 不在にすると何度もメモが入るのも心苦しい。 郵送いただくだけでよいのと思います。
男性	30～39歳	筑後	国勢調査の実施される数ヶ月前に厚労省から『国民生活基礎調査』があり、大変な苦勞を要した。両者は回答内容がかなり重複していたので、私も含め両方回答した世帯からはかなり不満の声があった。次回から各省庁同士がきちんと話し合いをし、実施時期をずらすなどの対策をしてほしい。 また、ネット回答が普及しているにも関わらず、国勢調査にかかる経費が大幅に増えていると聞いたことがあるためコスト削減、あるいは実施の抜本的な見直しを図った方が良いと思う。
女性	60～69歳	筑後	現状を把握し、今後の見通し、プランを形成するためには「調査」での直接データはとても重要である。その点を、しっかりと国民は理解していなければならないのだが、若者世代を中心に「面倒」な手続きととらえられている傾向があるように感じる。ただ「大事な調査だから協力を」と呼び掛けても向上は望めない。前回の調査を具体例として、その調査データをどのように活用し、現在の社会生活にどう生かされているのかを示す必要があるように考える。
女性	50～59歳	筑後	国政調査は確かに今のご時世に、こんな個人的な回答を要求されるのかと思いました。その必要性が十分理解できていませんが、義務なら仕方ないかと回答しました。税金と同じく、学校で教えていないと理解されないのかなと思います。
女性	60～69歳	筑後	マイナンバーカードを導入したので国勢調査を行う意味があるのか疑問です。 あと、わざわざ訪問員が来て回収するというのも古いような気がします。高齢者でネットが使えないと手渡しになるのでしょうか？ 防犯の点においても改革の時が来ているような気がします。
女性	20～29歳	筑後	国勢調査の書類をもらう時に直接訪問され、外出時に何度も来られると不信感や恐怖を感じた。今は詐欺もあるので、とても怖かった。可能ならポスト投函でもらいたかったし、それが難しいなら証明書付きの名刺などをつけて訪問日時をポストに投函して知らせてもらえたら良かったのと思った。 またマイナンバーがあるので、それを利用した方法を考えてほしいと感じた。
男性	60～69歳	筑後	日常的に町が把握していればいいのと思った
女性	60～69歳	筑後	国勢調査をうたった詐欺メールが何度か送られてきたので、詐欺メールに対する注意喚起のCMや告知なども検討していく必要があると思いました。
男性	70歳以上	筑後	人件費や用紙の配布など費用もかかり時代に合っていないので、マイナンバーなどデジタルを活用してあまり費用がかからないようにしてほしいです。
男性	30～39歳	筑後	届けるべき人に届ける媒体が必要です。届けるべき人とは、高齢者ではありません。高齢者は昔から知っています。 届けるべき人は国勢調査を初めてする若年者です。若年者はテレビを見ません、それにアプローチできる媒体での広告活動が必要です。